

RI第 2820 地区

水海道ロータリークラブ週報



2002～2003 年度

RI 会長 ピチャイ・ラタクル



NO. 1919

例会 2002年11月6日(水)

次回 11月13日(水)

本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング・君が代

ビジター紹介

出席報告

SAA 報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

ロータリー財団フォーラム

(瀬戸 隆海委員長)

次週予告

外部卓話

(遠藤水海道市長)

2002～2003 年度 会長 田中 正躬

幹事 松村 仁寿

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 2790 常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30～13:30

0297-22-1251

本例会でのおもな事項

- * 会長挨拶
- * 会員卓話 (松坂興一会員)



たすきをかけた次年度島田会長・秋田幹事

諸報告

ロータリー財団委員会 (瀬戸隆海委員長)



来月はロータリー財団月間になります。皆様にまた散財をおかけすることになるかとは思いますが、宜しく願い致します。来週の例会はフォーラムになります。今回はWCSの勉強会とし、地区より雨宮国際奉仕総括委員長、山本 WCS 委員長が来訪しプロジェクターを使いながらのフォーラムとなります。

また、ワンコイン募金は11万円を超えました。ご報告いたします。

雑誌委員会 (白井 豊委員長)

次次週(11/13)に笠原会員からロータリーの友の報告があります。

40周年記念事業 (皆葉瑞男総務委員長)

本日午後6時より、生涯学習センター2F研修室に於いて、第2回正副委員長会議が開催されます。

米山記念奨学委員会 (青木清人委員長)

ご寄付ありがとうございました。今年度も功労クラブになれます。また、北村会員より2回目の功労者として30万円の寄付をいただきました。

幹事報告 (松村仁寿幹事)

週報受理 藤代RC

例会変更通知受理 藤代RC 11月4日(月) 休会

会長挨拶 (田中正躬会長)



2002年度第一回米山記念奨学会の理事会と評議員会が8月30日、東京品川のホテル・パシフィックで開催されました。全国35地区から理事・評議員114名が参加しました。最初に理事会が開かれ、板橋敏雄RI理事の挨拶と今年12月、大阪で開催されるロータリー研究会で米山奨学事業がテーマとして取り上げられる経緯について説明がされました。RIの会合では初めてのことであり、ロータリー財団との協力関係『車の両輪』が今後どのように展開されるか注目されます。

続いて理事会と評議員会の合同会議が開かれ、新しい評議員の委嘱が行われました。

年々減少する寄付金にたいしては、制度の更なる改善と、寄付増進の方策を検討することなどの意見が述べられました。そして、米山奨学事業の意義を理解し、ロータリーの精神に基づいて日本とアジアを始めとする諸外国の『架け橋』となる人材の発見、育成に一層の努力をすることを改めて認識しました。

8月末の寄付金収入の累計額は、3億1千6百万円。前年同期と比べ8.6%、約3千万円の減少となりました。普通寄付金が前年同期比7.9%、特別寄付金は9.9%の減少です。大変厳しい現状であります。皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

最近、温泉ブームで全国的に温泉施設が増えるなか、入浴で重い肺炎をきたすレジオネラ菌による集団感染事故が多発しております。宮崎県日向市で起きた集団感染事故では、死者7人に上る過去最悪の規模となりました。環境省によりますと、2000年の全国の温泉施設は約6200と10年前のほぼ二倍になっています。これは、1000mから2000m掘れば温泉を掘り当てる掘削技術の発達と、湯を再利用する循環装置の開発によるものです。こうして、全国どこにでも大規模な温泉地、保養地が出来ましたが、それに伴って集団感染が増加しております。日向市のほか、本県の石岡市、静岡県、鹿児島県でも集団感染があり、死者がでております。

循環装置で長時間湯を貯めておくと、濾過器などに溜まった湯垢などを養分としてレジオネラ菌が増殖しやすくなります。厚生労働省は、昨年、一週間に一度の湯の交換や塩素消毒の方法などを定めた対策マニュアルをまとめました。しかし、罰則規定も無く、どれだけ効果があるのか疑わしく、実際に北海道、鹿児島や山梨県の調査では半数以上の施設が、レジオネラ検出基準を満たしていなかったということです。

卓 話 （松坂興一会員）



ガバナー事務所が本来の役割を終了いたしましたのは、本年6月末日をもってであります。一昨年10月にエレクト事務所を立ち上げてより終了後の残務整理の期間を入れれば足掛け2年3ヶ月にもおよぶ長い期間でありました。

ご承知の通り水海道RCは創立以来今年で40年を迎える第2820地区内にありまして歴史と伝統を誇るクラブであります。この間ガバナーを輩出したことがなく、初めて北村PGを選出したわけでありクラブ会員一致の推挙と協力のもとガバナー事務所が開設されたわけであります。

私が地区幹事をお引き受けしましたのは、北村PGのたつての要請によるものであり、松坂は何はななくとも暇だけはあるだろうとのはなはだ不当な論拠によるもので、私としましてはまことに迷惑な話でありましたが、反論する時間的な余裕がないままに引き受けた次第であります。

鈴木豊会員を会計長として、島田会員を筆頭に松村、青木(正)、秋田、熊谷、武藤会員に否応なく副幹事をお願いいたしスタートいたしました。同時にガバナー月信の発行があり、青木(全)会員を委員長に瀬戸、大塚、皆葉(卓)、増田、石塚会員を編集委員をお願いして編集委員会を発足いたしました。当然の如く、専従の職員が必要であり杉本さん、和久さん御二人の参加があり、形が整ったわけであります。

さて、ガバナー事務所の仕事であります。原則的に申せばRIと地区との情報の中継基地であり、同時に地区内に於ける情報の発信、受信総てを司る総司令部であると申すことが出来ると思えます。従いまして、ガバナーは総司令官であり、地区幹事は参謀長であり、会計長は兵站並びにすべての出納を司る主計長であり、スタッフは参謀とでも申すことが出来ると思えます。

地区幹事が最初に取り組む大仕事は地区役員・委員の選出であります。この役員・委員の選出は大変困難な作業であり、ガバナー共々苦心いたしました次第であります。

この人事が上手に出来ればガバナー年度は成功するとさえ言われるところであります。

アナハイムへの出発準備、手続きに始まりPETS、地区協、AG研修等次から次へと膨大な仕事量

Sow the Seeds of Love 11月はロータリー財団月間

圧倒されるばかりであります。然しながら驚いている時間的な余裕もなく、スタッフ共々大袈裟な言い方をすれば連日連夜を問わず一つずつ消化していく毎日でありました。

素晴らしいスタッフと杉本、和久さんが大変な戦力となり大過なくやってこられたことは私にとりまして、この上ない幸運に恵まれたと申せましょう。2年有余に渉る数々の体験は素晴らしいものであり、忘れられないものとなるでしょう。

最後になりましたが、今の感想はと問われれば「ロータリーは素晴らしい、でも地区幹事は二度とゴメンだ!!」の一言であります。

ロータリーの話はこれくらいにいたしまして、若干時間がありますので他の話をいたしたいと思うのですが、先週の土曜日から日本シリーズが始まりました。

ジャイアンツが一回戦、二回戦東京ドームで連勝して西武球場での昨夜の第三戦にも勝って、どうやらこのまま4勝して終わるように思われますが、これ程の大差がつくとは誰も予想出来なかったと思います。

日本シリーズ(正式には日本選手権)が行われたのは、今から52年前の昭和25年のことではありません。前年の24年までは一リーグ制でしたが、25年にこれがセントラルリーグ、パシフィックリーグの二リーグ制となり両リーグの優勝チームによる日本選手権が行われた訳であります。

この年のセントラルの優勝チームは松竹ロビンスであり、パシフィックの優勝チームは毎日オリオンズでありました。予想では、真田、大島の二枚看板を持つロビンスが有利と思われたのですが、結果は阪神からの移籍選手が主体の毎日オリオンズが4勝2敗で初の王者についた訳であります。前出の二人以外にも川上、千葉、別所、藤本、西沢、藤村、小鶴、岩本、青田、パシフィックには、荒巻、柚木、土井垣、飯田、鶴岡、本堂、木塚、別当、大下等々あこがれの名選手が思い出されます。野球少年であったあのころの思い出は鮮明な記憶となって残っております。

さて、今夜はどうなることでしょうか。

出席報告 (古谷栄一委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜 暇	メーク
54名	41名	13名	3名	0名

出席率 80.39%

ニコニコボックス (武藤康之委員長)



例会を欠席しました。

松坂・皆葉(卓)・石塚・五木田・染谷(昭)・武藤・各会員

欠席が続きました。 笠原会員

久しぶりに出席できました。 山崎(進)会員

早退します。 松崎・瀬戸 各会員

褒められました。 松村会員

禱を頂きました。 島田・秋田 各会員

菅公千百年大祭のポスターを配布させていただきました。 福田会員

入金計 ¥30,000 累計 ¥792,000

会報委員会 委員長 山崎善市 副委員長 竹村菊雄 委員 砂長 治

